

# 初心者向けに会員制度

## 情報サービス提供 セミナー拡大も

### 日本ユニコム

日本ユニコム(東京都中央区、青山秀世社長、03・5623・5111)は、口座開設の顧客と同程度の情報提供サービスを受けられ、体験的に商品先物取引を学べる会員制度を新設した。併せて中国、欧米など世界経済や資源価格、証券、外国為替など投資家セミナーのテーマを幅広く設定するとともに開催頻度を増やす。商品先物取引の普及・啓発活動を進めることが業界浮揚につながると判断し、投資家教育サービスに力を入れる。

日本ユニコムは、放送衛星(BS)デジタル放送を利用した商品先物情報提供や、投資家セミナー、各種資料送付など多様な顧客サービスを展開、商品先物取引の認知度向上に向けた取り組みを進めてきている。

今回、これに加え、初心者を主な対象にした会員制度「C・S倶楽部」を開設した。ほぼ即時による相場情報や、各種チャート、相場分析レポートなど、口座開設の顧客とほぼ同程度の情報サービスなどを提供する。商

品先物取引や同社の取引サービスを体験的に学べる。また、会員限定のセミナーなども開く。年内に200人の会員獲得を目指す。

品先物取引や同社の取引サービスを体験的に学べる。また、会員限定のセミナーなども開く。年内に200人の会員獲得を目指す。

国内の商品先物市場は6年連続で出来高が減少し、ピークの2003年度時の4分の1程度にまで落ち込んでいる。「世界的に商品先物取引のマーケットが活況を呈しているのに対し、国内の取引規模が低迷しているのは社会的認知度が不足しているのが一因」(同社)として、情報提供や投資家教育によって幅広い投資家層に商品先物取引を訴求していく。